**2021年度（令和3年度）**

**ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務**

**仕様書**

**１．目的**

　本事業は令和元年度から実施している活動計画策定事業（農村企業連携事業、農村福祉事業）をより活発化させるために人材活用事業を実施するものである。人材活用事業は以下のように定義する。

　　農山漁村が持つ豊かな地域資源を活用した、都市と農山漁村の交流及び定住に資する地域活動の推進のため、意欲ある地域外の人材を長期的に受け入れ、又は地域外の人材が有するICT等の専門スキル等を活用する取組を支援

　本年度は事業最終年度となるため、農村福祉事業については令和2年度に構築した“せいわふるさとネット”の充実を図るとともに情報配信のニーズ調査を行う。また、農村企業連携においては企業へのPRのほか、地域内にも情報発信できるものとする。

**２．発注者**

　勢和はぐくみ協議会（以下、協議会）

**３．業務箇所**

　三重県多気郡多気町勢和地域

**４．工期**

　契約日～令和4年2月25日

**５．業務内容**

**５－１．農村福祉事業**

（１）生活サポート情報の配信

　高齢者への生活サポート情報を配信するため、情報フォーマットを作成し、試行的に2回ほど配信する。配信は協議会の事務局を担っている一般社団法人ふるさと屋のホームページのほか、協議会の動画共有サイトを利用する。

（２）せいわふるさとネットの仕様検討

　せいわふるさとネットの更新のための仕様検討と運用方法（Web公開、スタンドアローン等）を検討する。

（３）ニーズ調査

　情報配信方法（ホームページ、動画共有サイト、せいわふるさとネット）のニーズに関してアンケート調査を行う。

**５－２．農村企業連携事業**

（１）情報配信

　農村企業連携先の企業だけでなく、地域内にも情報配信できるよう動画共有サイトやふるさと屋ホームページを利用して配信を行う。配信は5回程度を予定している。

**６．打合せ協議**

打合せ協議については以下の4回とする。

初回打合せ 1回

中間打合せ 2回

最終打合せ 1回

また、受託者は業務の進捗について委託者から求めがあった場合はこれに応じる。

**７．成果品**

成果品は次に掲げるものとする。

（1）報告書 正1部 副1部 電子媒体1部

**８．備考**

事業の実施に当たっては、本事業の申請書を十分に理解して、実施すること。